

※水色と黄色のセルは回答必須。薄緑色セルは任意。申請書の段階から項目3に変更があった場合、直接入力の上書きして下さい。

(一財)全国地域情報化推進協会 御中

報告日 2019年11月29日

派遣決定番号

地域情報化アドバイザー制度活用報告書(1日目)

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	長井市	代表者名	長井市長 内谷重治
担当者部署	総合政策課	連絡先電話番号	0238-87-0714
担当者役職		担当者氏名	
住所	993-8601 山形県長井市ままの上5番1号		

1-2. 推薦団体(「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力)

2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	岩瀬 義和
評価	大変よい
上記評価の理由(どのようなところがよかったか等詳細に)	現在取り組んでいる山形県と仙台市・秋田市連携のフリーWi-Fi事業の紹介、および成果を含めた内容を具体的に説明頂いた。
アドバイザーへの要望事項	パネルディスカッションでは、コーディネーターから直接回答を求められた場面が多く、できればパネラーとして登壇してもよかったのではないかと。

3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

	派遣日	開始時刻	終了時刻	内休憩時間(分)	活動時間(分)
3-1. 活動	2019年11月21日	13時00分	17時30分	30	240
3-2. 派遣場所	会場名	山形グランドホテル		最寄駅	山形駅
	所在地	山形市本町1-17-42			
	最寄駅からの交通手段	徒歩			

4. 報告書に関するAPPLICホームページへの掲載許可

掲載許可	<input checked="" type="checkbox"/> 掲載可
------	---

5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性(職員、一般、企業等)について【自由記述】	人数
	自治体職員、企業	90人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果		
事業の課題・問題点(具体的にご記入下さい)	観光統計データは自治体毎収集方法が曖昧である他、データを収集する方法が見つからない。IoTが進む中、データの収集方法および活用方法や分析手法を知りたい。	
支援により目指す成果(具体的にご記入下さい)	長井市を含む2市2町が課題としている観光客の行動の把握をするデータの収集方法と分析方法、更には活用方法を明確にし適切な情報配置や観光商材を構築する。	
アドバイザーに支援を受けた内容(具体的にご記入下さい)	山形県が推進するフリーWi-Fi構想の考え方の他、実際AP数から連携自治体など詳細をご提示いただいた。	
支援を受け改善又は解決された内容(具体的にご記入下さい)	山形フリーWi-Fiの具体的な考え方やデータ分析から見える行動や行動予測が明確かされ、取り組むための推進が明確となった。	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑦その他 来年度に向けたWi-Fiの活用方法が明確化された。
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容(具体的にご記入ください)	事業に必要な事業費などの提示など含め継続的な支援をいただく。	

アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。（EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。） アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 主催者のアンケートを参考するためおこなわなかった。	
5-3. 今後の計画	最も当てはまるものリストより選択下さい	②次年度に予算化を図り推進する
事業の最終的な目指す姿	県内一体となったWi-Fiの取組みと、行政とDMOが協力しデータ活用から観光客の行動を把握し適切な情報提示や観光商材を構築する。	

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子
 今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真（JPEG）」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。



※水色と黄色のセルは回答必須。薄緑色セルは任意。申請書の段階から項目3に変更があった場合、直接入力の上書きして下さい。

(一財)全国地域情報化推進協会 御中

報告日 2019年11月29日

派遣決定番号

地域情報化アドバイザー制度活用報告書(2日目)

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	長井市	代表者名	長井市長 内谷重治
担当者部署	総合政策課	連絡先電話番号	0238-87-0714
担当者役職	総務参事	担当者氏名	竹田利弘
住所	993-8601 山形県長井市ままの上5番1号		

1-2. 推薦団体(「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力)

2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	岩瀬 義和
評価	大変よい
上記評価の理由(どのようなところがよかったか等詳細に)	IoT手法によるデータ数から、生きたデータの選択方法や分析方法を具体的に提案いただけた。また実際に分析した結果を提示されデータの重要性を知ることができた。
アドバイザーへの要望事項	今後ともアドバイスを頂きたい。

3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

	派遣日	開始時刻	終了時刻	内休憩時間(分)	活動時間(分)
3-1. 活動	2019年11月22日	10時00分	14時30分	60	210
3-2. 派遣場所	会場名	タスパークホテル		最寄駅	長井駅
	所在地	山形県長井市館町北6-27			
	最寄駅からの交通手段	自宅より自家用車			

4. 報告書に関するAPPLICホームページへの掲載許可

掲載許可	<input checked="" type="checkbox"/> 掲載可
------	---

5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性(職員、一般、企業等)について【自由記述】	人数
	自治体職員、企業	50人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果		
事業の課題・問題点(具体的にご記入下さい)	観光統計データは自治体毎収集方法が曖昧である他、データを収集する方法がみつからない。IoTが進む中、データの収集方法および活用方法や分析手法を知りたい。	
支援により目指す成果(具体的にご記入下さい)	長井市を含む2市2町が課題としている観光客の行動の把握をするデータの収集方法と分析方法、更には活用方法を明確にし適切な情報配置や観光商材を構築する。	
アドバイザーに支援を受けた内容(具体的にご記入下さい)	必要としていた実際のIoT活用事例や手法と分析方法。またAIを活用した分析方法を提示いただいた。	
支援を受け改善又は解決された内容(具体的にご記入下さい)	具体的なデータ収集方法や分析結果からみる改善方法などが理解できた。	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑦その他
	実際に取り組める事業内容を確認するため詳細を詰めて次年度事業への取り組みを確認できた。	
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容(具体的にご記入ください)	事業に係る経費およびデータ分析費など具体的な予算を検討する必要がある。	

アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。（EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。） アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 主催者によるアンケートを参考とさせていただくため、行わなかった。	
5-3. 今後の計画	最も当てはまるものリストより選択下さい	②次年度に予算化を図り推進する
事業の最終的な目指す姿	県内一体となったWi-Fiの取組みと、行政とDMOが協力しデータ活用から観光客の行動を把握し適切な情報提示や観光商材を構築する。	

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子
 今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真（JPEG）」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。

